



📄 申込について

対面式・オンラインいずれも「マイページ」の作成が必要です

マイページ作成は申込ページの【新規登録】ボタンより作成してください。

🏠 8/7(金) 対面式キャンパス参加型イベント

⚠️ 事前抽選申込制（当日参加不可！） ⚠️

- ◆本オープンキャンパスは、定員を超えるお申込みが見込まれるため、**抽選**により参加者を決定いたします。高校2年生・3年生の方を優先的に当選とさせていただきます。あらかじめご了承ください。
 - ◆ **付添の方は申込・参加・キャンパス立入りすべてできません。**
 - ◆ お1人につき【午前】または【午後】どちらか1回のみ申込可能です。
 - ◆ 複数のメールアドレス・マイページにより同一人物の重複申込が判明した場合、**すべてキャンセルになります。**
- 公平な参加機会ご提供のためご協力をお願いいたします。

申込スケジュール	内容
抽選申込 受付期間	7月3日(金) 12:00 ~ 7月10日(金) 12:00
抽選結果 発表	7月15日(水) 12:00 ~ マイページからご確認ください
特別配慮 希望の方	障害があること等により特別な配慮を希望される方は、 当選確認後 7月17日(金) 17:00 まで に神戸大学農学部教務学生係へご相談ください。 TEL : 078-803-5928 E-Mail : ans-kyomu@office.kobe-u.ac.jp

- 動画コンテンツを【オンライン】にて2026年6月29日から2027年3月31日まで公開します。マイページ作成された方への限定公開です。
【対面式キャンパス参加型イベント】へ参加予定の方も是非ご視聴ください。

🕒 当日スケジュール・各コースで予定しているプログラム概要

	受付開始	イベント時間
午前の部	9:30	10:00 ~ 12:10
午後の部	13:40	14:10 ~ 16:20



※ 午前・午後は模擬講義・模擬実験を除いて同内容です。定員は午前・午後 各 450 名。

	イベント	模擬講義
応用植物学コース	<ul style="list-style-type: none"> 温室・圃場ツアー 常設展示 (研究紹介) 	10:00-10:30 【午前の部】 深山 浩 教授 近未来環境での作物生産 化石燃料の消費による二酸化炭素の濃度上昇が主要因となって、地球温暖化が進んでいます。このような環境変化は、植物の生育に多大な影響をもたらすことが予想されています。本講義では近未来環境、特に二酸化炭素濃度の上昇が作物生産におよぼす効果、それによって生じる問題点についてお話しします。
食料環境経済学コース	<ul style="list-style-type: none"> コース紹介 学生相談会 	10:50-11:20 【午前の部】 小川 景司 助教 これからの農業を考えるー経済と環境の両立に向けて 農業は、食料を生産するという役割のほかにも、自然環境や地域社会との深い関わりから、社会全体の持続可能性を保つ重要な役割を持っています。「経済」と「環境」をキーワードに、社会科学の視点から、これからの農業、そして社会のあり方を考えたいと思います。
応用機能生物学コース	<ul style="list-style-type: none"> 模擬実験 常設展示 	11:40-12:10 【午前の部】 松岡 由浩 教授 栽培植物がつむぐ過去から未来への物語 穀類、豆類、野菜、果物・・・我々の暮らしは多くの栽培植物に支えられています。しかし、それらがどこからきたのか、どのようにして今の姿になったのかは、まだよく分かっていません。この授業では、このような問題に関する研究の最前線を知りやすく紹介し、その成果がどのように我々の未来と関係するのかを解説します。
生産環境工学コース	<ul style="list-style-type: none"> 体験ツアー 	14:10-14:40 【午後の部】 伊藤 博通 教授 植物工場とは 植物工場とは何でしょうか。機械、生物、情報など多様な学問領域が融合して開発された工学技術が植物生産に適用された最先端システムです。植物成長に適した環境を人工的に作りだし、四季のある日本でも一年を通して生産が行われています。この科学技術の概要と課題および、課題解決のための研究方針を解説します。
応用動物学コース	<ul style="list-style-type: none"> コース紹介 常設展示 (体験コーナーあり) 	15:00-15:30 【午後の部】 原山 洋 教授 動物受精学 受精は哺乳動物にとって新しい個体を形成するための不可欠なステップです。本来の受精は体内受精ですが、生命科学実験、効率的な子畜生産、不妊治療などの目的で体外受精による受精卵の作出も一般的に行われ、その手法は多様化しています。この模擬講義では体内受精の仕組みと体外受精の多様な手法をわかりやすく説明します。
応用生命化学コース	<ul style="list-style-type: none"> コース紹介 研究室紹介 	15:50-16:20 【午後の部】 竹中 慎治 教授 微生物と AI で挑む食品未利用資源のアップサイクル 食品加工の工程では、多くの加工残渣（未利用資源）が発生しています。本講義では、鰹節からだしをとった後に生じるだしがらを微生物発酵によって新しい食品素材へ変える（高付加価値化する）研究を紹介いたします。さらに、AI を活用した発酵条件の最適化についても触れ、食品・微生物・データ科学が融合する最前線の研究をわかりやすく解説します。
食資源教育研究センター	<ul style="list-style-type: none"> 常設展示 センター（農場）で使われている機器・道具に触れ、農作物を試食してみよう！ 	
地域連携センター	<ul style="list-style-type: none"> センター展示 	
国際推進室	<ul style="list-style-type: none"> 常設展示 	

■ 各コースオンライン公開動画プログラム概要

📅 **公開期間** : 2026年6月29日(月) ~ 2027年3月31日(火)

🔑 マイページを作成された方への限定公開です。**公開動画は随時更新・削除される場合があります。**
対面式キャンパス参加型イベントへ参加予定の方も是非ご視聴ください。



コース	公開動画コンテンツ概要
生産環境 工学コース	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 各研究室紹介 ◆ 農業土木分野の紹介
食料環境 経済学コース	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 食料環境経済学コース紹介 ◆ 教員紹介 : 石田章 教授 / 中塚雅也 教授 / 八木浩平 准教授 / 高田晋史 准教授 / 小川景司 助教
応用 動物学 コース	<ul style="list-style-type: none"> ◆ コース長による応用動物学コース紹介 ◆ 模擬講義 : <ul style="list-style-type: none"> ● 万年英之 教授「動物の家畜化とゲノム解析」動物遺伝育種学 ● 松尾栄子 助教「家畜のウイルス感染症」感染制御学 ◆ 各研究室紹介 ◆ 【HP】 食資源教育センター(農場)での3年次牧場実習紹介
応用 植物学 コース	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 応用植物学コース長挨拶・コース紹介 ◆ 各研究室紹介
応用生命 化学コース	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ご案内 ◆ 各研究室紹介 ◆ 模擬講義 ◆ 学生実験紹介 ◆ 初年次セミナー
応用機能 生物学コース	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 応用機能生物学コース紹介 ◆ 各研究室紹介
食資源 教育研究センター	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 農牧場実習紹介 ◆ 食資源教育研究センター(農場)の紹介 ◆ 【HP】・食資源教育研究センターHP・食資源教育研究センターFacebook

